

# 私たちの声をNPTへ世界へ

全教NPT代表団通信  
第2号 2010.3.26

## 5 / 2 核兵器のない世界のための国際行動デー

### NY国連本部ビルへのパレードに、全教・教組共闘の大型横断幕と28本ののぼり旗を掲げてアピール

5月2日のニューヨークパレードは、日本から参加する3千名、アメリカを初めヨーロッパなどからの参加者を含め数千名(?)の行進となります。全教・教組共闘の組合員は、全教の旗のところに集まり、一緒に市民にアピールしましょう。

右の「子どもたちに核兵器のない平和な未来を手渡そう」と染め抜いた全教・教組共闘代表団ののぼりを発注しました。でき次第、参加者のいる組織に1枚ずつ送ります。旗棒と一緒にNYに持って行き、パレードで掲げてください。また、英文で、「核兵器禁止条約の交渉を開始し、子どもたちに核兵器のない平和な未来を」と大きく打ち出した大型横断幕もつくる準備も進めています。複数の参加者がいる組織から、先頭で横断幕を持つ方を出してください。

各組織でも、ゼッケン、寄せ書きやプラカード、千羽鶴など、核兵器廃絶をNPT再検討会議とニューヨーク市民にアピールするものを準備しましょう。全教と日高教の旗を出しますが、それぞれの組合旗については各組織の判断にお任せします。

#### 4日の教職員交流集会に、ニューヨークの教職員組合員、マーシャルの核実験被爆者の参加を要請しています

全労連国際部の布施さんから、NYの教職員組合と連絡をとり、交流集会への参加を要請中です。もし学校訪問が可能であれば、被爆者と一緒に行き、日本の子どもたちのメッセージも渡して交流したいと思います。マーシャル諸島でアメリカの核実験で被爆した方にも参加してもらいます。

No more  
HIROSHIMAS  
NAGASAKIS



2010 NPT ニューヨーク行動 全教・教組共闘代表団

子どもたちに核兵器のない  
平和な未来を手渡そう



粕谷たか子さん(静岡高教組)から

#### 高校生の英文解説やピースメッセージを持っていきます

05年のNPT行動には生徒が書いたピースメッセージを持って行き、返事をもたらってきたことが生徒をはじめ英語教育関係者から大変喜ばれ、高校英語教科書に取り上げられました。今回は、その教科書を授業で読んだ後、原水爆被害について調べ学習をやって英文解説やピースメッセージを書いたまとめを持っていきます。生徒の作品展示を図書館で行い、社会科の先生と共同授業でその説明をしました。広島・長崎と並ぶ被爆県の教員としての使命感から、核兵器廃絶署名を依頼しています。「3枚持っていったけど全部書いてもらっちゃった



からもっと用紙をちょうだい」と来たり、「親が近所の会合で書いてもらって来た」と祖父母からの募金千円をつけて持ってきてくれた生徒もいます。05年当時の父母がピースメッセージが載った教科書を見てNPT行動への参加を希望するなど、感動的な響き合いが広がっています。